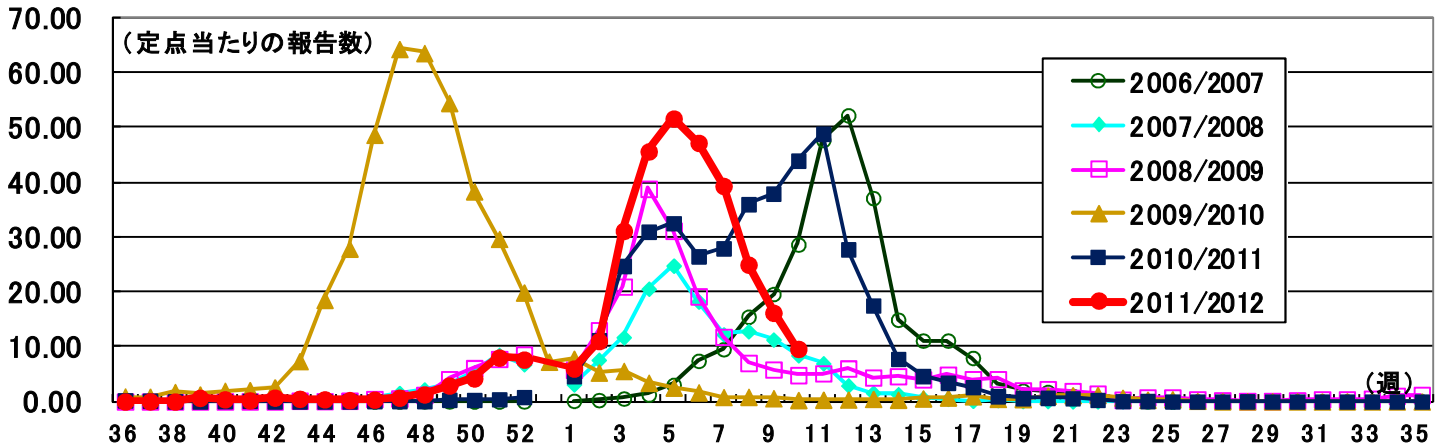


インフルエンザの流行状況

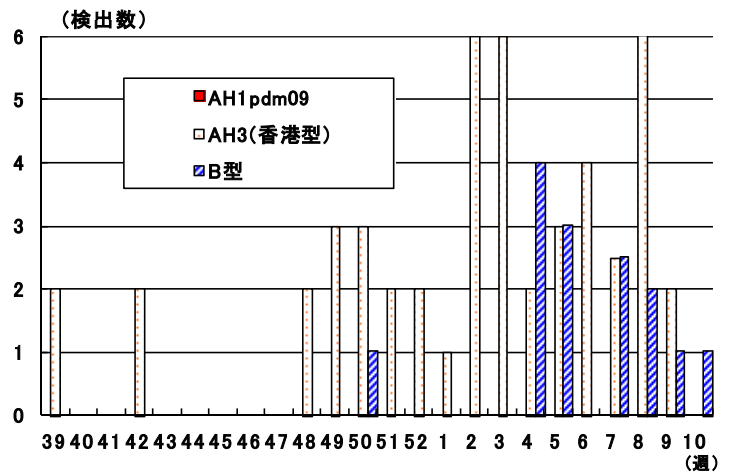
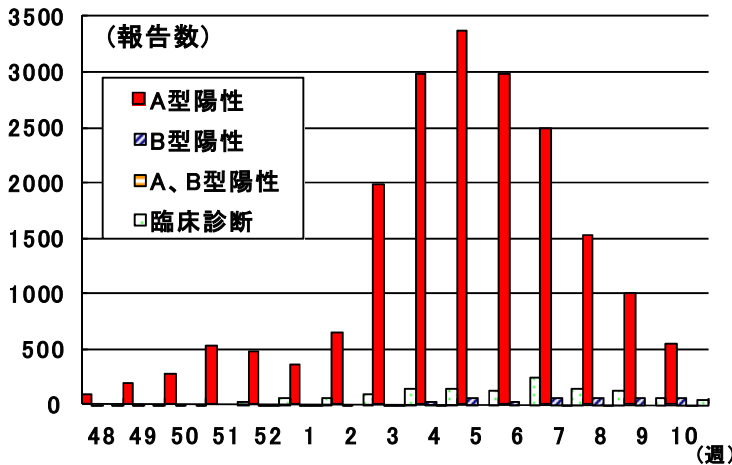
※山口県のインフルエンザの報告数は第 5 週(1/30~2/5)をピークに 5 週続けて減少し、今週(3/5~3/11)警報レベルの終息基準値(定点あたり 10)を下回りました。

1. 流行状況

各シーズンの発生動向をグラフにしたものです。2011/2012 シーズンの定点あたりの報告数は 2011 年第 48 週(11/28~12/4)に流行開始の目安となる 1 を上回り、第 2 週(1/9~1/15)に注意報レベルの 10 を上回りました。その後急増し第 3 週(1/16~1/22)に警報レベルの開始基準値の 30 を上回りましたが、第 5 週(1/30~2/5)をピークに減少が続き、今週第 10 週(3/5~3/11)に警報レベルの終息基準値の 10 を下回りました。



2. 検査結果



医療機関からの迅速検査結果ではA型陽性が多く報告されました。当所のウイルス検査結果ではAH3型(香港型)の他 B 型も検出されました。AH1pdm09(いわゆる新型)は検出されませんでした。

3. 年齢構成

今シーズン(第 10 週現在)の年齢構成を示したものです。今シーズンは 2006/2007 シーズン以降と比較して、0~4 歳と 80 歳以上の年齢で報告が多くみられました。

山口県環境保健センター保健科学部
〒753-0821 山口市葵 2 丁目 5-67
TEL (083)922-7630 FAX (083)922-7632

